広報こしがや

（定価一部　二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42, 517, 519番

今月の納税

国民健康保険税…第8期

新方領土地改良区費……第2期

9月定例市議会

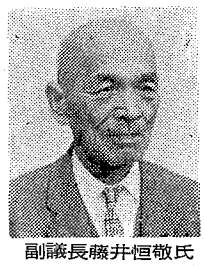
議長に中川氏・副議長に藤井氏
常任委員もかわる

○九月定例市議会は、去る十月九日から六日間の会期でひらかれ、市長から提○出された十六議案はいずれも原案の通り可決され、議員の一般質問の後、正○副議長選挙、各常任委員の選任があり会期を一日繰り上げて、十三日、九月○定例会は終りました。○

▽議長、副議長の選挙

議長井出門平氏から、一身上の都合で辞任届けが出されたので、後任議長の選挙が行なわれた結果、議長に現副議長の中川多四郎氏が選ばれ、ついで副議長の選挙に移り藤井恒敬氏が選ばれそれぞれ就任しました。

議長中川多四郎氏


副議長藤井恒敬氏

▽常任委員の選任

常任委員の任期は条例で二カ年に決まっているので、その任期が十月二十四日で満了につき選任したものです。（◎印は委員長○印は副委員長）

総務委員◎大野義雄○植竹勇、藤井恒敬、浅子信次郎、井出門平、木下半助、小林春夫、中川多四郎

厚生委員◎浅子進一○株竹誠一郎、武藤栄吉、藤間高介、山崎寛二、松永松男、石川竜蔵、平野惣之助

建設委員◎小林弼藤次○中川隆司、石垣正平、川島有為、須賀定吉、浜野宗市、野口正次

文教委員◎岡秦忠蔵○島村福太郎、中村裕彦、岡本和三郎、榎本豊次、佐々木三郎、平信夫

▽可決になった議案は次の通りです。（詳しくは十月十五日号に掲載しましたので略します）

▽専決処分事項の承認を求めることについて

▽越谷市国民健康保険直営病院、診療所条例を一部改正する条例

▽越谷市教育委員会職員の定数条例を一部改正する条例

▽越谷市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて

▽越谷市監査委員の選任につき同意を求めることについて

▽市道路線の廃止について

▽寄付受け入れについて

▽水道事業給水区域の変更にともなう拡張事業費の継続年期および支出方法の変更について

▽昭和三十六年度水道事業拡張工事費起債について

▽水道事業給水区域の変更にともなう拡張工事請負契約について

▽一時借入金について（都市計画北越谷区画整理事業会計）

▽越谷市増林公民館館舎の建設並びに予算外義務負担について

▽昭和三十六年度越谷市才入才出追加更正予算（第三回）

▽昭和三十六年度越谷市都市計画事業費才入才出追加更正予算（第一回）

▽昭和三十六年度越谷市都市計画北越谷区画整理事業費才入才出追加更正予算（第一回）

▽昭和三十六年度越谷市水道事業会計更正予算（第一回）

商工会だより（10）

地方商店の危機

九月以来われわれは本誌で金詰まりの予報を行ない、求人対策の困難をとき、店主よ、現状でよいのかと訴え、ことごとく暗い問題を取り上げ、警鐘を連打してきました。スネに傷ある者がその傷にさわられることはまことに不快であるが、上手ない回しや、ゴマ化しでは解決できない現実の姿を直視したとき、今回もあえてこの話題を取り上げました。

○…東京の熱心な商人が何かの用事で地方に来て商店をみたとき、必ずいうことは「地方の商人はうらやましい。こんなのんびりしたやり方で食えるのだから」とうらやましがる。いざり仕入れで商品も店舗構成も、帳簿も面倒くさいことは一切いい加減でやってきた。地区的にそこで買う以外に仕方ない固定客を的手とし、客もまた都会の店と比較することを知らなかった時は、のれんがあって、金があったし、小さい店も大店が積極的に出なかったことや、経費のかからないことでつぶれもしないで至極のんびりやってきた。電車の便とバス網の完備によって、都会への通勤者は激増し、客は簡単に都会や隣接市に行けるようになり、そこで強い店を発見し、地元の店と比較するようになった。安眠をとり、ひどいサービスで勝手な値段をいただいていた店は次第に敬遠され客は都会の強力店に流出するようになった。こうなると地元の大店もジッとしていたのでは客を取られるばかりなので、躍起にばかり頑っていられず、積極経営に踏み切ることとなり、その結果、都会と地元、強い店と弱い店の格差がはなはだしくなり、食えない店も出はじめることとなる。そこへ追い打ちをかけたのが都市百貨店の進出であり、スーパーマーケットの出現なのだ。地方だからとくに積極的にやらなくてもよいという恵まれた条件はすでに何もなく、都会と同様激しい競争に生き抜いて行かねばならず、ただ人口が少ないとか、客単価が低いとか、仕入れに時間がかかるとかあるいは掛売り、値切りという地方独特の条件だけが負担になっている。だが生き抜いて行道はある。しかしそれは今までのような安易な経営ではできない。今や越谷市は工場の進出めざましく、また地下鉄線の完成は急速な消費人口の増加をもたらすこととなろう。それだけに新しい商店として、受け入れ態勢を完備することが急務である。その努力を惜しむならば、増加消費人口はほとんど都会や近接市に流出することとなり、地元商店の発展は望むべくもない。地元の商店にくらべて都会の店主の頭が進んでいるわけではない。ただ都会の店は、いやというほどまわりから刺激される。地元では決断をつけさせる刺激が少ないだけである。現在客の消費傾向の変化、近隣競争商店街の強化、都市商業資本の進出と、めまぐるしいほど周囲は変化しつつある。打つべき手は一切打っておかなければならない。合理的近代経営に切り換えないと時代のバスに乗り遅れる。

第二回年末融資の受け付け中です。希望者は商工会事務所へ申し込みを。

市民の声

体育館にふさわしい看板を

今度越谷にも天下に誇れる立派な体育館ができあがり、めでたく落成式も終りました。が私は一寸苦言らしきものを呈したいのです。それは入口のところに立てられました看板なんですがいかにも〃ナンセンス〃な看板のような気がいたします。

もちろん予算などの都合もありましょうが、もう少しあの体育館を表示するにふさわしい、石材、コンクリートなどの芸術的な感覚の溢れたものがあったならと思うのです（大沢一市民）

答え　市民のご協力により東武沿線では唯一の体育館ができあがりました。この体育館の入口にたてられました看板のことでありがたいご意見をいただきましたが、あなたもご承知の通り厚生年金保険の積立金還元融資のお金で建てられた関係で、国の指示に基いて看板を作り入口に表示したわけです。いずれおっしゃる通りの体育館にふさわしい表示といたしますからそれまでお待ち願います。

▽市政に対するご意見、ご希望など市民の投書をどしどしおよせ下さい。あて先は越谷市役所広報こしがやの係へどうぞ。

広域簡易水道事業費
二千八百万円の追加

組合水道議会ひらく

越谷、松伏水道組合議会は去る十月十九日午前十時から増林浄水場事務所でひらかれました。提案された議案は、追加更正予算など三議案でいずれも原案の通り可決されました。可決された議案は次の通りです。

▽越谷松伏水道組合監査委員の選任につき同意を求めることについて、監査委員、中村喜四郎氏（大相模）が去る八月二十四日に死亡退職されましたので、その後任委員に、野口茂太郎氏（大相模農協組合長）を選任し、同意を求めたもの。

▽一時借入金限度額の変更について、ことしの三月の定例組合議会で、一時借入れ金は一千万円以内の議決を得ていたが、諸物価の値上りなどから水道敷設工事費に影響してきたので二千万円以内に変更したものです。

▽昭和三十六年度越谷松伏水道組合広域簡易水道事業費歳入歳出追加更正予算

今回は第一回目の追加で、二千八百四十八万六千円追加されました。追加された歳入の主なものは、○…水道事業収入の二千五百八十五万円これは各家庭へ引込む給水工事費として一戸当たり一万四千円いただくもので今度の追加とあわせて二千二百戸分です。○…国庫支出金八十四万円の減、国からの補助金千四百万予定しておりましたが千三百十六万円になったので減額したもの。○…分担金、三百八十三万円、水道を引く場合一戸当たり四千円の分担金を納めていただきますのでこれが二千二百戸で計八百八十万円になります。以上で本年度の広域簡易水道の総予算は一億百八十六万八千余円になりました。

歳出　追加された二千八百四十八万六千余円の内訳は、○…事務所費五万円、○…事業費の二千七百二十九万円が主な支出で各家庭の給水工事の委託料一、九六〇戸分量水器購入代、給水工事の鉛管、ビニール管などの材料購入費電力料金、消毒用塩素購入費などです。○…建設費百三万円、これは通水式の賄、電力工事費の負担金、一時借入の利子などです。

歳入　追加された歳入の二千八百四十八万六千余円の内訳は、○…事業費才入才出追加更正予算（第一回）

▽昭和三十六年度越谷市都市計画北越谷区画整理事業費才入才出追加更正予算（第一回）

▽昭和三十六年度越谷市水道事業会計更正予算（第一回）

▽昭和三十六年度越谷市才入才出追加更正予算（第三回）

▽昭和三十六年度越谷市都市計画事業費才入才出追加更正予算（第一回）

越谷松伏水道組合議会定例会

納税完納促進

一日から納税組合長会議
あなたと共に百パーセント目標

市の原動力として市予算の大半をしめるところの市税については、あなたの真剣なご努力によって予定しております納税が順調に運びいろいろの事業が支障なく行なわれております。しかしあなたもご存じのとおり最近手間や原材料の高騰により諸建設事業、とくに学校建設事業においては、当初予定した価格ではできない状態で、まして国から借りるお金や、補助金が既定の規準でおさえられ市の負担が増しておることを併せ考えればますます容易でなくなってきております。したがって市のお台所である予算にも相当の無理が伴なってくるわけです。

そこで市としましては、さる九月定例市議会に市税のうち普通税の市民税、固定資産税、軽自動車税など直接あなた方が納める税金の徴収率を、昭和三十五年度納税実績からして九八%可能なりと判断し、既定の九五%よりさらに三%引上げ、さらに滞納繰越分も相当率引上げて、いろいろの建設事業実施に必要な費用にあてることになりました。

たよりはあなたの納税意欲

以上のような関係からたよりはあなたの納税意欲如何に期待する以外はないわけです。市税務課においても来る一日から十三日まで次のように納税組合長さんの会議を開き、市税の収納状況と実情をお知らせし百%完納目標に協力をよびかけることになりました。あなたの一層のご理解あるご協力をおねがいいたします。

▽十一月一日＝出羽地区▽同二日＝新方地区▽同四日蒲生地区▽同六日大袋地区▽同七日荻島地区▽八日桜井地区▽同十日＝大相模地区▽同十一月＝川柳地区▽同十三日＝越谷、大沢両地区▽時間は各会場とも午後一時からです。

35年度の健康家庭表彰

313家庭と120組合へ

昭和三十五年度「健家庭の表彰と国保税収納率優良納税組同の表彰式は、去る十月二十一日越ケ谷小学校で行なわれました。越谷市は国保の発祥地だけに被保険者の協力により毎年保険税の収納に成績は上り、この表彰式では健康家庭三一三世帯九五%以上の納税組合一二〇組合が表彰されました。表彰された方は次の通り。敬略

三十年年度健康家庭表彰者

七カ年表彰三名

出羽＝白鳥七五郎、大相模＝小山みつ、越ケ谷＝待山たか

六カ年表彰四名

新方＝高橋とき、蒲生＝須賀あい、大沢＝川上熊蔵、大袋＝根本留吉

五カ年表彰十名

増林＝冨沢孝太郎、蒲生＝大熊たか、植竹秀明、川柳＝太田政雄、大相模＝小沢良作、大沢政矣、浅見方次郎、越ケ谷＝鈴木清之丞、鈴木錦枝、川上ハル

四カ年表彰十名

桜井＝森田つき、荻島＝小川かよ、増林＝中村ふよ、蒲生＝永井正雄、大相模＝小川為次郎、宇田鶴吉、越ケ谷＝荻原きよ、長尾壬、大沢＝鈴木金蔵、増田茂

三カ年表彰十六名

新方＝瀬尾正雄、増林＝藤野秀夫、松井沖蔵、荻島＝井沢孝三郎、三ツ木源三郎、出羽＝会田豊広、堀井とく、蒲生＝中野とき、大相模秋山陽太郎、鈴木三郎、蓮沼、新造越ケ谷＝野中てつ、大沢＝関良作栗原きん、白鳥忠兵衛、宇野とら

二カ年表彰六十五名

一カ年表彰二百五名

三十五度保険税優良納税組合表彰（九五%）

桜井＝大里第一、下間久里第二、下間久里第三、上間久里第二、大泊第一、大泊第二、平一第一、上沖第一、上沖第二、東組第二、戸崎第一、戸崎第二

新方＝船渡第一、船渡第四、船渡第五、船渡第六、北川崎第一、向畑第一、向畑第二、大吉、彌十郎

増林＝定使野一区、定使野二区、上組、椎の木、中妻、中組、山中下組、林西川、三丁野、新田、中島

大袋＝恩間第一、恩間第三、恩間第四、恩間第五、恩間第五、大竹第一、大竹第三、恩間新田第一、袋山第一、袋山第二、袋山第五、大林、大房第一、大房第二、大房第三、大房第四、大房第五、大房第六、大房長手組

荻島＝野島、小曽川、砂原第一、砂原第二、野合、野中、提根第一中組、下手、西前、北前、立野、堀の内、西組、長島

出羽＝七左上手、四ツ谷、中新田谷中上組、谷中中組、谷中下組、三ツ谷、神明第一、西両組、準市街第二

蒲生＝東組、奉行地第一、奉行地第二、道沼、下組、神明町第二、高野、本村、新田、下町第一、下町第二、上町第二

川柳＝上手、上谷、伊原本田、第一、第二、第三、新田第二

大相模＝大塙、流、山野、藤塚南藤塚北、不動、番場、田向、南番場、西口、東和、高畑、辻、飯島南百、四条本田、新田、別府、千疋南

越ケ谷＝越ケ谷納税貯蓄、新石三こけし、彌生町、四丁野道、元御殿、宮前御殿

20,000人 34平方キロに給水

広域簡易水道 通水式は11日

広域簡易水道建設事業は、昨年十月六日工事を始めて以来一年有余この間一億二千万円の巨費を投じて、浄水場、深井戸、事務所などの建設、延長六万数千㍍に配管工事も終りいよいよ十一月十一日午後一時から通水式を行なうことになりました。通水式は新装なった増林浄水場建設にいろいろ協力された来賓地元関係者三百名が集まり神主のおはらいがあった後、管理者である越谷市長の手で通水が行なわれ、きれいな浄水場の水が空高く吹き上げられる予定です。

県下で初の広域簡易水道

越谷市周辺は水利に恵まれていながら、各家庭の飲用水は雑菌などが多く飲めない水がほとんどでした。そのため赤痢、疫痢などの伝染病なども県下で一番多く発生していた状況なので、日常かかすことのできない水を安心して飲めるきれいな水を五万市民に供給しようと、越谷市街の水道敷設につづいて、大袋簡易水道、広域水道と、市の一大事業として毎年着々と建設が進められております。

広域簡易水道は県下でも最初のモデルケースとして敷設されたもので県下に誇る立派なものです。

停電でも給水に心配ない

広域簡易水道増林浄水場は、増林支所うら県道の端につくられたものでこの浄水場の規模は、二六〇㍍の深井戸が二本あり、二十馬力の水中モーターで吸み上げられた水は滅菌室で殺菌され、浄水池に送られ、二十五馬力のモーター三台、十五馬力のモーター一台で各家庭に配水されます。

火災などがあった場合は消火栓の水圧を上げるため二台～三台が同時に運転されることもあります。

また停電などに備えて百二十馬力のジーゼルエンジンで百キロボルトの発電もできますから停電で給水できなくなる心配もありません。

この広域簡易水道の給水区域、松伏村、新方、増林、大相模の区域人口二万、三十四平方キロには、三〇〇㍍～五〇㍍の本管が六万数千㍍敷設されあなたの家庭にきれいな水が届けられます。

○…各家庭の給水工事は指定水道工事店により急ピッチで行なわれておりますが、すでに給水工事も終った新方、増林の一部は近く給水が開始され、その他の区域も、配管、給水工事が終り次第、きれいな水が使えるようになります。

放 課後バンドの練習する南中生徒

四十人の大編成で

南中のブラスバンド

南中学校にブラスバンドが編成されたのは、ことしの五月、これは蒲生三六八八、押田繁司さんの好意でクラリネット、フルート、マライバトロンボンなど十数個の楽器が贈られバンドが結成されたもので、市民体育祭などでも大いに活躍しました。ところがどうせ寄付するなら本格的なバンドをと、その後も更に四十万円投じてスーガホン、丸型バリトン十二組やメロフォンなど寄付され、四十数人の大バンドになりました。

学校ではできない押田さんの情熱と好意に感謝、生徒たちは毎日放課後を利用して、音楽担任の進藤先生や押田さんの指導で練習し、ブラスバンドを南中の伝統にしようと張り切っております。

一部の利子補給

七百二十万円の申込み

農業近代化資金

「農業近代化施設資金」に対して越谷市でも一分の利子補給をすることになりました。これによって資金を借りる場合の利率は個人や農協は年五分の利子で借りられることになりました。

農業近代化資金とは

農業基本法に基ずき、これからの農業経営を合理化して生産を図ろうというものです。

それには農作業の機械化、畜産の導入施設の完備などしなければならないので、これらの施設をしようという農家には安い利子で長期にわたり融資されるものです。この制度にもとずく貸出資金は、農協関係の資金でまかなわれるもので国、県、市がそれぞれ一分の利子補給をするものです。

個人百万、協業体は一千万まで

この資金の貸付限度は個人の場合は百万円、協業体一千万円、農協などは五千万円です。この範囲ならいくらでも借りられます。たとえば個人の場合、百万円を一度に借りることもできれば、まず五十万円借り、あとで二十万三十万と三回に分けて借りることもできます。

すでに七百二十万円の申込み

このほど市内で申し込みをされた方は六十五件で七百三十一万一千円になっております。この内訳は推肥舎四六件、温室一件、畜舎二件、農機具十五件、近代化モデル旅設一件です。

○…この資金の借り入れを希望される方は各農協の窓口で、借入れ申込書と農業経営の概要など必要な書類をそえて提出して下さい。また詳しくは各農協、市役所産業課でご相談に応じておりますからご遠慮なくお話し下さい。

十一月ごろ発足か

農協合併推進協議会

「農協合併推進協議会」設立準備会は去る十月二十日市役所会議室でひらかれ、これからの農協合併推進協議会はどのような構成で設けるかなど協議しました。その結果、推進協議会委員は三十九名、うち会長一名、副会長二名、幹事十四名監事三名など選ぶことを決めました。委員三十九名のうちわけは各農協三名（ただし大沢、越谷、川柳は二名）農委会長、同代理、農業共済組合長、養鶏組合長学識経験者二名市長助役、議長、などです。近く各組合の代表者も決められ早ければ十一月中旬ごろには農協合併推進協議会が発足する見込みです。

特別教室落成

中央中学校

市立中央中学校の普通教室、特別教室の増築工事は去る五月から工事が行なわれておりましたが、近く出来上がる予定です。特別教室は管理室の南側に二教室と準備室を増築したもので、木造平家二百四十四平方㍍です。また普通教室は、木造二階建の校舎東側に二階建で二教室増築されたもので、面積は百六十平方㍍、工費は五百十五万円です。

竣工式は来る四日午後一時から同校で行なわれます。

（写真は落成した特別教室）

消防査閲は六日

永年勤続者など表彰

こう例による越谷市消防団査閲は来る十一月六日正午から大沢小学校の校庭で行なわれることになりました。

この日は市長を査閲官に、自動車ポンプ、自動三輪ポンプ、可搬式など数十台、十一分団からなる団員四六三名が整列し、機械器具の点検、ポンプ操法、分列行進などこれから火災期に備えて訓練が行なわれます。午後二時ごろには大沢橋河畔で消防ポンプ五十台による一斉放水があり、消防に功労のあった方々の表彰式などが行なわれる予定です。また六日には査閲のため朝六時半ごろ各分団の半鐘やサイレンが鳴りますので火事と間違わないようにして下さい。

市街地循環と通学 バス（東武）きよう開通

◇通学バス◇

越谷駅発	越谷高前発
時 分	時 分
7.50	7.58
8.20	8.28
8.50	8.58
13.20	13.28
15.30	15.38
16.10	16.18
17.10	17.18

◇市街地循環バス◇

越谷駅発	北越谷駅発
時 分	時 分
7.10	7.25
9.30	9.45
10.30	10.45
12.30	12.45
14.30	14.45
16.30	16.45

保険のはなし

お徳な保険料のかけ方 郵便局の簡易保険には、前納割引（6カ月分とか1年分、前納されますと6カ月前納では半月分、1年前納では1カ月分割引されます）のほかに次のような団体割引のおとくな方法がありますので、保険団体をつくり皆さんの利用をおすすめしております。

団体割引 婦人会PTAなど地域の方や会社工場、官公庁などの職場で有志の人たちが15人以上のグループをつくり、代表者をきめ、保険料をまとめてお払込みになりますと月額保険料の7分が割引きされます。例えば毎月の保険料を1人1000円平均としますと、15人のとき割引額は1年間に1万2600円、さらに100人のときは年間の割引額が8万4000円にもなります。婦人会などでは生活改善のためのいろいろな講習会や旅行費用に、また会社などの職場では、レクリエーション用具の購入や慰安旅行などの資金にあてるなど、さいきんは社宅や団地の方々も大いに活用されております。

団体貸付 15人以上の方々が集まって保健衛生、厚生施設、その他加入者の共同の利益になる施設をつくるときは、加入と同時にでも月額保険料の30倍まで年6分の低利でお貸しします。例えば毎月、1人1000円平均としますと20人では保険料合計が2万円になりますのでその30倍の60万円までお貸しできるわけです。いままでこの貸付でできた施設は、商店街のアーケード、街路灯の取り付け、婦人会館の建築、農地の用水施設や耕うん機の共同購入などがあります。（越谷郵便局）

電気は安全に使いましょう

事故防止週間4日まで

電気は日々の生活になくてはならないものでありますが、特にさいきんは生活の合理化、能率の向上などから各方面における電気の利用はますます多くなっております。しかし取り扱いの誤りや不注意からしばしば思わぬ事故を引きおこしている例もふえる一方です。これは電気があまり便利すぎるのと眼に見えないためについ油断することが多いためです。ちょっとした不注意から火災や思わぬけがをすることがありますから十分注意したいもの。次のようなことはありませんか

○電線の近くに材木などを立てかけないようにしましょう。

○煙突やその支線、テレビのアンテナ、看板、庭の樹木などが電線にふれないでしょうか、特に強風雨などの後には注意しましょう。

○電柱にのぼったり、電柱の支線にぶらさがって遊んでいる子供はないでしょうか。

○電気器具は必ずコンセントから使いましょう。電灯のソケットやテーブルタップからたくさんの電気を使うことは危険です。

○アイロン電熱器などのスイッチの切り忘れがないように注意しましょう。

○電気器具（洗たく器、冷蔵庫モーター）にはアースをつけましょう。

○安全器のヒューズが度々切れるからというのでヒューズや針金を入れるのはやめましょう。

話題と お知らせ

お米やの希望登録替え

お米や希望登録替えは十一月一日から十五日まで受け付けます。現在登録してありますお米やさんを替えたいと思われる方は、この期間中に市役所配給係へお申し出さい。

第54回読書会

とき 十一月十九日午後二時
ところ 越谷市立図書館
作品 プラトン著「饗宴」

秋の巡回映画

劇映画「若いお巡りさん」その他
一日＝蒲生、二日＝川柳、四日＝大相模、六日＝増林

県下戦拔野球大会で優勝

越谷ヤンガース

第五回埼玉県選拔野球大会は去る十月一日から行なわれ、越谷ヤンガースは決勝で熊谷市と対戦、延長十三回の結果2対1で優勝しました。

一回戦 ヤンガース3対2行田市
二回戦 ヤンガース4対0草加市
準決勝 ヤンガース4対3秩父市
決勝 ヤンガース2対1熊谷市

桜井伊平さんが当選

県営住宅の入居者

蒲生県営住宅一戸の入居者抽せんは去る十月二十三日市役所で行なわれた結果、申し込み者二、八名のうち、越ケ谷四六五九、桜井伊平さんが当選と決まりました。

市役所人事異動

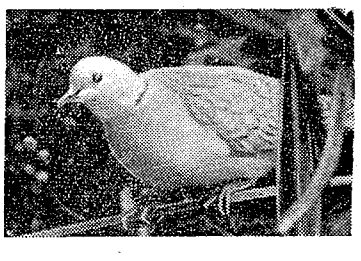
十月九日付新採用（使丁）深井庄八郎同十三日付（使丁高橋増蔵九月十四日付新採用（第二診療所医師）福島勉

しらこ鳩はとらないで

十一月一日から狩猟解禁

十一月一日から来年三月十五日までは狩猟解禁期間ですが、越谷市には鴨場を中心として、大袋、桜井、新方、増林、出羽の地域に天然記念物「しらこ鳩」が生息しております。冬の間は特に飼を求めて民家の近くにやって来ますが、これを空気銃などで絶対にとらないようにしたいものです。もちろん、この地域は禁猟区であり、天然記念物をとることは罰せられますから、よく注意して下さい。

日本では越谷市にしか生息していない「しらこ鳩」を私たちの手で守り来年の春には一羽でも多くふやしたいものです。またさいきんはガンブームで猟銃などによる事故も非常に多く発生しておりますので、その取り扱いなどにも十分注意しなければなりません。銃の所持許可、狩猟免許も必ず受けておきましょう。



（写真はしらこ鳩）

基本選挙人名簿をみましょう

五日から十五日間市役所で縦覧します

○…九月十五日現在で調製した基本選挙人名簿がこのほどまとまり十一月五日から十五日間、市役所で縦覧することになりましたのであなたの名前が登録されているかどうかぜひご覧になって下さい

○…もしこの名簿に登録がもれますと、これから行なわれるいろいろな選挙に投票ができなくなります。

○…この縦覧期間中に自分の名前を確かめ一人ももれないようにしましょう。

講演会

とき 11月12日昼1時から、越谷市立体育館

講師 元NHK解説員 斉藤栄三郎先生

主催 埼玉県選挙管理委員会
越谷市選挙管理委員会

※入場無料多数ご参加下さい。

講演終了後演芸歌謡曲などの催しもあります

窓

ポリオを予防するには

ポリオはかかってしまってからではおそすぎる。とにかく防がなければならぬ病気です。

おもな伝染病を防ぐには次の三つのことが考えられる。第一に病源体をなくす。第二に病源体が繁殖できないような衛生環境を作る。第三に自分自身ワクチンで守るということである。第一と第二の点についてポリオウイルスに対して治療薬、特効薬はないが、このウイルスは紫外線や熱に弱く、水道消毒に使う塩素にも弱い性質がある。従って不潔な場所をなるべく乾燥させ、日光にあて、食物は十分洗うか火を通せばよい。